

「鎌倉市図書館振興基金」第8号提案（案）

1 提案内容

- (1) 事業名：「柏尾川関係資料」補修及びデジタル化事業
- (2) 資料：①彩色「柏尾川流域絵図」 小 10 枚大 10 枚計 20 枚
②彩色「片瀬「西の原」開発絵図ほか」 大 7 枚
③人足着到帳 13 丁 1 冊
④神奈川県庁書類 1 枚
⑤毛筆書付「当村之内～慶応三丁卯年十二月」2 枚
- (3) 作者：不明（片瀬村旧名主山本家文書）
- (4) 年代：幕末から明治初めか
- (5) 所蔵者：近代史資料室（旧所蔵者堀春夫氏より寄贈されたものです）
- (6) 作業：①全資料ともフラットニング、①②は手繕い、③は綴じ直し、保存箱作成等作業
②デジタル化（個別、①は 1 枚にデータ結合も）DVD で納品
- (7) 業者：補修・保存箱作成・デジタル化 株式会社ニチマイ
基金 4 号提案（社寺明細帳図）で作業実施した業者です
- (8) 価格：①補修・保存箱作成：147,686 円（税込み）
内訳…（本体価格）134,260 円（消費税）13,426 円
②デジタル化：57,310 円（税込み）
内訳…（本体価格）52,100 円（消費税）5,210 円
■総額：204,996 円（税込み）
内訳…（本体価格）186,360 円（消費税）18,636 円
- (9) 事業年度：本件が了承されれば、令和3年（2021年）度事業となります。

2 提案理由

- (1) 資料①は、阿久和川（横浜市）と柏尾川の合流地点から境川（藤沢市）と合流、河口部までの流域を示した彩色手書き絵図で鎌倉の村々も記載されており貴重であるためです
- (2) 資料①は、市内の橋として戸部橋、町谷橋の 2 橋が、また村としては植木村、関谷村、城廻村、岡本村、大船村、小袋谷村、台村、山崎村、町谷村、常盤村、梶原村、笛田村の 12 村が記されており、橋から海までの距離も記されている貴重な資料だからです。
- (3) 鎌倉に関する貴重な所蔵資料を長く保存し、かつデジタル化をしてホームページ等で何時、どこでも、誰でも見ることができるようにするためです。

以上